茶陽三奏書

地

梅嶺軒文庫

ヲ多9
2232
2

多
2232
2

東洋文庫

一

茶湯の會席に相撲に成候ハ
ゝ
隨分とものゝ家筋をハ捨遠慮
なり諸士とも成者をゝ
未熟の者共ハ成い也ゝ中原儀
せゝ〳〵今ゝ
あり

一右勝負相撲囲碁將棋碁の水さし
なり
右小姓
右勝負の囲碁將棋
碁の手指い

茶柄杓之事

なりたる事なり合也

一 水さしの口ふくめ茶巾にて

角なる柱乃小口かとなるせとかこの

中の茶柄杓也

一 茶壺ふくの上に柄杓なくハ柄乃

上ヲ御て茶事之先ニ自然の

あいさつ也

一 点前之ふくさの茶筅海付茶

碗点ル事ハ茶杓先渡ス

いかしらく天目茶碗ハ茶筅入

ル事ハ蓋ハ先ハ茶ヲ点ル

又茶杓かつにかけた時ハ茶入

ハ茶碗の小口ニ接ル茶杓之茶の

忘ル事なく茶也

一 茶杓ハ時ハ茶筅ハ茶筅

入之後ハ茶筅ハ茶巾ハ茶碗に

入ル指と水流ル間小茶巾

之後ハ茶巾ハ茶碗ハ指の右に置

ル滴と釜と之間ハ茶碗

或風炉にて点ずる時
一茶入を出し蓋を開き湯を
入れ出し蓋をかぶせ
まはし[illegible]
点ずるなり
よくよく湯に
一御茶を
湯にて
点ぜしてから
茶巾ふく

汲置て二人めの湯をくみて分
半杯ぬくして湯を入置御茶
乃湯の湯にて少汲置て
御のとき
たびりと汲うめてをく
一
風炉囊にて時雨の常にする
ひすりを前に引かし風炉に向
右を戸入半
一
小棗茶入小茶入を紙に調ル茶
慶にて右を紙に包也公にて指ル

移香状退く薬味とうせ
ちとも也

一 焼き丸小家とそこの合点二帳
ひと薬状入れ湯ゆ中儀
とそこ少用く焼て強飯一度
飯白也

一 黄香の薬湯とハ不忘に書に
家妹小の粉状間失明業
ひしく〻ゆ入のるふ〻粉状
丸参てたく〻ゆ也

一 薬ゑ状入湯状退て家の湯そう
湯とうん合を人失状出家も
失出ゆを静ゑて入て湯湯也
ひ湯家ゑ具を枕心そゑ湯也

一 諸具ゑ茶和又ハゑ扱晨午遠遠
物よりを人湯後ゑ小少
ひへく出ゆゑ又晨午ハ暮ゑ

一 ゑ湯ゑ茶小家ハ右の茶一方ゑは

一 茶小小薬茶小ハ海ゑ好茶ハ行ゑは

一 薬ゑ茶湯(湯て湯ハいき弱)

右板乃時ハ七八九月の比客
ありハ小棗ニ茶入て棚ニ名物
りとも茶入をしてかさるへ
還る其色白し銅ハ茶地早ク
しくや湯ハ小入宗楼は黄
なく指茶地とも見せ申也
一　右の茶入も持出しハ茶碗ニて
転して調進し盆茶の前ニ
もの捧ミせ申ニ其ゟ後ハ時天目
小く先ニ置ニ尽也

一　遠国の人急度下国之節ハ
是ゟかり茶内ニてとの袱
にてたつ匿き之
一　台盃抹茶持せ出時香炉香合
なとも方盃ニ台せ茶ニ盃ニ入
小ハ前遣盆ハ盃ニ出し置い
きてよし
一　茶一種[銘ニても 掛物ニても]をかしく答有之
二種之時ハ茶ニ盃てハ抹茶とも
御目ニ懸け又茶ニて上戯しく

蓋く炭付て茶立る前ニ見
すさし釣つくしませよ
一 挑時長板まへ入りてハ右の茶
小く請事床一勝手二床二勝手
二つ合テ別也
一 炭火は多少風炉の内ニ蓋暖
夏暑キハ爰奥ニ火ハ少涼しく見
物ハ火は能ニ見ゆ程
一 落葉なとハ右勝手ニ柄杓立
遠右勝手ニ柄杓立蔵よし並

一 子持時ハ必立所よし
一 菓子九重法類ハ庭火切よし
肩衝大海庭ハ必ちよし海へ
水茶碗のかろき物ハ大成
よし置ハ小家也に立ハ直にて
家柄ハひきく廣見よし
一 能き茶人ニ字ハ茶杓ハ炭
斗ハ火節ハ二百三百文の所持
してよしと云ハしと云ふ
茂生文ハ云つ何たる茶碗なと

而持ちくる面白き酒
盛絵の酒
酒ハ始めの内ハ
下ちまちまとハ
正しくうれえ
うと歌心とも
一　會席とハ
相伴ハ
ねぬ
ハ可

一　紙路の義ハ
出ハ茶後酒
漢文と云
師匠ハ
小身接入
紙合
忘り小
安と也
一　會席一
作者ハ

一　紙路の義ハ小身接入て
出ハ茶後酒ハ有名の細
漢文と云有名視者ハ今ハ
師匠ハ行ハ
小身接入て出せ
紙合
忘り小
安と也
一　會席一
作者ハ

一 [illegible]と桃〳〵天目茶碗などを
[illegible]〳〵に従て桃
一 肩衝大海[illegible]なるとして中位
乃掛物[illegible]〳〵中位〳〵
桃山[illegible]〳〵天目の茶碗
乃掛物なるべしとて茶
湖海[illegible]に一[illegible]と桃〳〵可
[illegible]〳〵掛物の貴賤[illegible]より
上中下あいまゝ当一也
一 元香炉ハ中[illegible]

[illegible]中[illegible]
一 [illegible]茶小棚持く出事[illegible]
〳〵[illegible]茶[illegible]
なられハ[illegible]初より[illegible]
一 [illegible]
[illegible]ハ[illegible]より掛物[illegible]
[illegible]事[illegible]
乃俺[illegible]
一 [illegible]つゞは御掛[illegible]
推量也[illegible]書[illegible]

掛物而已清也掛物拂塵
[illegible]八国炉壇大小あさく
[illegible]

一 脇床に置掛物而已[illegible]
會[illegible]時梅と二瓶生花
[illegible]家孫[illegible]
[illegible]也

一 柄杓[illegible]上小行[illegible]
又[illegible]同前

一 門出[illegible]柄杓[illegible]也

盃[illegible]也[illegible]
[illegible]

一 天目茶碗[illegible]小真[illegible]
[illegible]

一 [illegible]
笑[illegible]巾[illegible]柄杓[illegible]
[illegible]又之種[illegible]
同[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]事を思ひもとく
小似ものの様子を思ひ
一 朝會に[illegible]
小人大業[illegible]
乃[illegible]
一 方盃[illegible]
[illegible]
天目也又小盃天目も好
[illegible]也
一 [illegible]

一 [illegible]
[illegible]
如三人よ[illegible]
一 [illegible]
当要也
一 酒ハ[illegible]
一腹中[illegible]
[illegible]
一 遠宵[illegible]
乃[illegible]

一 開闔炉と又一説に麻と異説
あるも拙者は名物茶入の
人々も迷問炉の趣意を早開茶
具或天目茶碗茶筅
釜蓋等の湯と類代茶物而
拙者人初名付炉切に意
に少迷問炉
一 大寒而拙者人々茶一服精
也入字沈名ことよる知言
に切炉は道代物なる

風情好風に初名小と會炉
儀式も涙茶和の名物代今
を為て殘茶作法作法
に沈のよう沈は心易客
引も之べ
一 右洞も紫洞と青磁代拙者と
茶作ハ茶に沈作法代
好ち年四の之に茶入茶乃湯
引趣也細に紫ろ茶ハ茶庵
かぶ茶なし沈は流徒の

類の義也

一 或人腦の内よりしぼりとる脂あぶ
るを揚枝半遍〳〵に別
菓子に掛也為白仕合之客
下戸也と云ふ菓子饗膳に
酢菜那類〳〵酒なし当
流儀にして客膳也〳〵

一 水滴を陶器小かたちつくり
内に少成入く儲也謂ハ
客中合の凍たる小徳利少湯抔

入れ道はたらしりとなり云ぐ
ゝ又蓋て長板なるどゝ
熱湯入れ沸出也

一 見合心さくと云事菓湯
道に肝心也下戸小酒数へ
にて戸小名菓名抔也とて
服小酒なしいぬ度而用盤多
に紅梅抔浪見ゆ也にて来る
めさなる処にも合饗小
云かゝ処用城かゝるへ人に

[illegible]

一 病人出家成人の禁物 用心なきや油もの

一 極寒の時極暑の物の

心さし

一 食事茶湯抹茶

[illegible]

一 極暑の時冷水を用ひ

茶湯と云事

一 [illegible]戸障子

[illegible]

間の茶湯構[illegible]

奥の座敷[illegible]

[illegible]

沙汰[illegible]

茶入天目[illegible]

[illegible]

座中[illegible]一人[illegible]

[illegible]

毎日よし

一 氷漬を海苔巻にして切り新汲茶碗
盛忠に茶

一 鉢入れ也

一 右膳を八風炉釜ゟ出し炉
蓋を好て膳を八風炉釜
帯の下に置大勢より
三度膳出よし

一 天目茶碗初番の点ぜ八
茶碗あれ共用のこと

為発しくしてもどと也
出てさまに海を行へ初乃
出てもハてもかよし二番
出ぜ点ハ茶碗に
あれくゟ八へ茶を薄に
行ハ発くゟ点出てきま
きり海を用に捨ハ二三く
ゟ分奥を出
小ゟ杓ハ
ぜまるふよく

[illegible]

一 貴人成とも御茶湯御あり
御唯茶物一覽乃為成条
茶成御御御御御御御
[illegible]

一 下賤成方陪て茶湯執心者
[illegible]

一 [illegible]
[illegible]

[illegible]

一 [illegible]
[illegible]

一 [illegible]
[illegible]

一 御茶持参[illegible]
[illegible]

御八御湯進[illegible]
[illegible]

一 柄杓あつ[illegible]湯ふかもとい
[illegible]

一 [illegible]
[illegible]

[illegible]

一部にて十枚を一束とするのひがを
[illegible]の部数を繪かるゝを
[illegible]の功者人[illegible]
くを板紙[illegible]
乃合紙巻[illegible]
[illegible]
或[illegible]筆[illegible]紙を[illegible]
一二三枚の紙二枚の後冊一二枚の
繪[illegible]指[illegible]

一 [illegible]小遠近の[illegible]
小[illegible]入天[illegible]
道具[illegible]
[illegible]遠[illegible]二[illegible]
等[illegible]遠[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
大略[illegible]
[illegible]

[illegible]

一 [illegible]分別元貴人ハ
奥ノ奥ニ[illegible]
持礼ヲ十分ニ[illegible]
日茶湯ハ茶湯小道具ノ儒
毎度ニ三種而持好

一 [illegible]
[illegible]ニ而持一服之
[illegible]人臺子ノ茶湯心掛
[illegible]事

一 [illegible]法快快ハ秘蔵
[illegible]
[illegible]
貴人ニ[illegible]侍中心持ニ[illegible]
脇差一人内ニ[illegible]法ヲ試ル
中御腰掛所中ニ[illegible]家内ハ
御[illegible]通ル[illegible]原一ツ[illegible]中ハ
門外ニ立ル[illegible]
如ク二三[illegible]
[illegible]

[illegible]道具用之事[illegible]

一 會津藩小[illegible]御第半小用き
[illegible]殿原抔よりて貴人[illegible]
[illegible]也

一 右今[illegible]から[illegible]也古の[illegible]
潔清巡撫[illegible]今[illegible]
湖海[illegible]の[illegible]
[illegible]人菓子いろ[illegible]若[illegible]人[illegible]
[illegible]は武[illegible]師[illegible]

持ち出[illegible]抔抔風炉[illegible]
囲炉裏[illegible]
火節抔[illegible]
出入一ツ[illegible]の抔抔[illegible]
事[illegible]又[illegible]若[illegible]人初
[illegible]
[illegible]見[illegible]
[illegible]出也

一 宮藩子あ[illegible]て入[illegible]抔
いふ[illegible]見惟[illegible]見[illegible]
[illegible]人[illegible]漢藩子

あ、第こゝ可へ[illegible]先[illegible]制
しゝよ[illegible]

一 已に退屈して中立[illegible]の
[illegible]道具[illegible]
善悪いまだ[illegible]
[illegible]と云[illegible]

一 人の和持[illegible]拘[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

一 初心の人[illegible]八一段道小[illegible]
志[illegible]
[illegible]功者[illegible]貴大
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]中[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

八〆法上史生に命ずる事
右件の世話人は速に知らせ
申さるべき事
一船方の中船方の数人だかり
はきふかあるべ
船小屋の内板小仕切中一張
を人数に応じ
一柄杓数之事 全年用 柄ふかいにあるを
有モスルハヨリハ可用
底掃庭箒
中好敷ハ
底筆結就環
洞右洞之取合青右洞好量
小さき事之好横小にて後め
之和也
一くさつを拭用炉裏打所ハ
縄代方へ向打也
一舟乃汀同じ中小打ハ也
後へ二寸減ず
毎月減じ

上座[illegible]池先小[illegible]
硯小軸先小硯半切一軸乃
[illegible]事[illegible]池先世

一 畫にも字小も[illegible]れ事当世小
[illegible]さしてもたり[illegible]
年生[illegible]
[illegible]小[illegible]
[illegible]

一 小[illegible]字[illegible]
[illegible]事[illegible]

好中に而て宝[illegible]指[illegible]上[illegible]
[illegible]
[illegible]

一 小[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

一 [illegible]子文[illegible]
[illegible]

又ハ方盃小ノ又天目と二重長
四十
小盃袋ニ入れ附天目袋に
入る事忘しきこれ勝也右勝と
同
一
肩衝大海ハ御作と元也是肩
衝と方盃一重事と大海いと
肩衝ハ天目と二重と長盃小
勝と大海ハ天目と二重と九
盃小勝也
一
右の印小箱入ものとよく
あ知ものと形ありまもなく

一
小盃ハ九一ツ方盃ニ重ニ中よし
小箱袋見ル
内ノ出ニ先ん盃ハ袋ニ
ハ方ハ袋ハ海ハ肩明出ル
海ハ勝ハ袋ハ合右の通
盃中ハ海ハ袋ハ
一九ハ赤ハ出ハ面よ
ハ方ハ袋ハ
ハハ袋ハ釈
前也右ノ通

蓋紙帝は板小菊入也
板小静に見る板を我
取て盃に帝紙入用紙
入るまハしく見て蓋を
結紙小表と奏紙先用と
入るハ板あ紙して又一度
くるりとうくる奏紙入合面を
以て盃小面へ次ハ人入る盃
歌に小頭紙小ハ也て奏紙は
小あ者てハ也

一 中将の天月紙上に書に書也
あ〻ハ天月と中将小歌を
下り盃一度桃メ歌て書也
次に人に入る者先親
盃に酒具に盃しよくを
別に書也

一 初入座に扇刀編小面形巾
帰帽子元余人一度して入也

一 先座に月紙具あ〻ハ上を
次第に下へ〻人へ出時

かゝる人の技くゝ心得て池
せはよしゝ水を指流見
流しゝ鯉の出る鯉取家人
成見合入庭之技こして鯉
腹を出る鯉を第一迷之成
る間の鯉法かゝる鯉迷之
一 第湯へ八幡袴二重腹
指出る水夜叉ゝのまこと
小しゝたゝるめくゝとの為
也池かゝる

一 亭主八第立ハ日舞之海老義
法くゝ小夜叉ゝ水指ハ指
第ゝ成ゝ指乃
第ゝ法ゝ
一 左摘香炉
乃内一ゝ西角へ向ハ
一 袋の緒結尾ゝ松一流少尾
角江向流也家紋ハ第
成奥江形勢成乃結かゝ
同前家小紋ゝ出

一　小尾城奥へ入る

食事は初物茄子なすを出かしてそのほかに汁のよし茶碗家扶に成る

上戸成る酒ばかりよ食事

一　菓子ハ乾もの成ること

くるみ柿成さること食

揚枝ハ白いく楊枝ハ入口

まくら元持て行て茶碗洗

一　廊下庭なと静成て

心地能事ハ仙成さるよ

持こと仙成さるよ

一　海ばのぞこ

海日ハ書院中程小絵家扶

あり舟かゞ花生た大変

なるとハ出ばハ宿ハ鶴出ニ庭乃

花成源氏つゝ仕事成さる

よ一海ばく入く泳よ

一　舟成ハ腰成ことかゞ免

こゝ先ハ出よりハこく茶ハ

所世人多数也

一 絵ハあかつき世話絵ハ世話
廉ハさハかく見よ

一 花の絵ハ扇面へ花の御所取合
世物也然あうを法意なうう
元出へ山川花の花へ和歌
小ハ花ハ絵と中ゑへ相応の
打流す絵の花乃花世書
ありと相応乃宗儀へ地乃
物なるつる也廉に塩小ゑい

枝一ツ二ツ切と毎り所ハ形羅の
ツやハ面物ハ芝ハえた切と
一 絵中の乃くだ人ハ面より
所乃人乃も所より
見流ゑ芝ハ実より
乃形物へ乃ゑ淮し
一 方盆へハ殊芝乃世多く盆へ
宗て乃ハ小ふ盆と乃時
ゑ也物世のゑ物角小如
ゑ世小ゑくゑ世ゑ世

[illegible]

一　長盃と殊勝芋子天目蓋
　　面合せんあれば初めて也

一　九盃は天目蓋中或戸鍋大海盃合せん
　　面白き事也

一　九盃は肩衝半ば中に
　　きり面へ大海成れば也

一　長盃に芋子きりの盃事ハなし
　　ちいさけれども也

一　然ハ九盃ちいさくしくしく大海
　　肩衝ハ一ツ盃あるべきよう[illegible]
　　うと云内[illegible]或切芋子曰て
　　よくハ殊勝[illegible]初[illegible]
　　上ゝ[illegible]面也

一　貴人ゝ[illegible]
　　能蓋天目など通日[illegible]
　　中[illegible]と云[illegible]

一 貴人為日々中入れハ也と天皇
新変式用意之通り
一 公方様ハ國炉裏之時ハ
式方間之事ハ
有しかとも御
炉裏なし故御也
一 國炉裏ハ第三ハ小三献
と云ハ本式ハ
胴式ハ
胴式を為て胴へ胴式を
為ハ胴式を中通ハ

一 自由ハ式を為ハ
無ハ
一 春ハ第一ハ寅て三献
と云ハ
こまを献
一 加冠叙位ハ別天子礼御中
ハ
ハ位ハ上殿上ハ
御中入踏式
式板ハ
四方と云ハ
自由ハ式を為ハ
無ハ

庭に立て清水
一 極寒氷雪に別て天目茶碗
かけたる沸茶筅にて薄く湯
花立たるは去のものの
茶筅入れくへしば動くく
さて小樽湯あくへしば動くく
早且に如湯にして用意
しく立てよく一流に
茶筅入れて湯花立たる
と云て入也
一 炉傍に冷に
和風炉冷に

一 和風炉囊に時寒風炉冷寒
所に風の吹方吉凶中に
寒暖の方にて方にて
よりもく立中が中也
一 冬は風炉囊に炭多寒暖
氷雪に炭多寒暖
人ちど炭流に別の火鉢に
炭炭立中炭あたるに
しく寒暖
一 清水に立中

茶湯と云ハ茶ばかりを酒飯
と云ハ飯ばかり用捨也湯も一度
たぎるを湯とハ云ハ沸ばかりを茶と
心得ル事茶立ること也

一 唐茶を抹茶見世抹茶
なども茶ばかり飲ハ見合ハ
也大服ハ湯ハ也唐茶の初
乃事也再度より小服ハ
貴人ハ座敷ハ時ハ唐茶と
一度よりとも若年ハ今一服と

湯ハ茶ばかりよりハ年寄唐茶二度ハ
よりとも初ハ

一 茶子抹茶ハ茶袋入ハ茶袋
く方ハ袋ハ茶袋入ハ茶袋
茶袋入ハ茶袋

一 大袋茶箱ハ切ハ小袋ハ
茶湯ハ用捨ハ
茶もこくハ茶袋
一 小袋茶ハ一服用ハ時ハ
よりとも

同じく対せざるいふく犯物へをも兼ね
が持つべ

一 茶巾にて天目茶碗拭くべき事
茶筅戦場拭ふべ
使ふべしの也茶巾取へ大小茶戦
ふ見せ色してより後中へ戦を以繕へ

一 口切の茶なりの日八分め程入べ
かくさだ年にしてへ古茶ハ
ぞ

一 此茶筅これ対茶戦あ方へ犯ものけ
きくふと云一説さ使ふ犯ものにと云

一 茶戦汲ハ水中流戦汲へ指を汲の悪し
茶筅入る為茶碗の落ち間を通へ

一 茶杓に茶付くへ漆ふ此之こめて湯
のしきふむされて庭ふ盆に之茶杓
に茶多く付ばに茶の見ふ引抜ば

一 茶書掛ハ元和迄ハ茶日限中之
と相應連漢して妨(さまたげ)言小無れ座ハ
を日為又ハ吉庭茶ハ名茶と茶入
掛乃事よ

一 大茶の會にてハ茶の細又ハ茶ふ

香炉を奏渡し[illegible]菓子を進ず

一 三間に治へ万菓大海而打せ[illegible]家相

紙流西人下向よりと菓子に[illegible]

食て仕中て食[illegible]ば菓子にて

菓子中より九[illegible]天目茶大海[illegible]

て家相を渡仕[illegible]もの作事を

[illegible]菓子を[illegible]

仕て廊下二[illegible]て出物渡して渡

廊の陽[illegible]間の陰[illegible]て大海中

を掛[illegible]矢[illegible]

肉に至[illegible]九[illegible]の

[illegible]菓子渡の時の[illegible]

[illegible]時酒[illegible]

[illegible]を[illegible]

[illegible]

一 菓子初[illegible]功[illegible]

菓子渡[illegible]

[illegible]

一 [illegible]

長崎物[illegible]

[illegible]

一 貴人又は用心之人神[illegible]

[illegible]

[illegible]

後約の時[illegible]

茶湯[illegible]

一 小壺の口[illegible]

[illegible]

[illegible]

一 肩衝[illegible]

[illegible]

[illegible]

一 小壺茶入の[illegible]

秘傳

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

[illegible]

一 貴人[illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 薪炭別誂也但豆炭は持也

一 第湯は人に掃除為致ふかるべし

一 水桶持て出る事平持て出る也家より

[illegible]

一 火箸は天つ[illegible]

一 家[illegible]

[illegible]

一 家[illegible]

一 春子[illegible]

[illegible]

[illegible]

一 火大小[illegible]

一 数基[illegible]

一 諸具[illegible]

一 小[illegible]

一 面取の作り法式
肩衝持ち方右持ち
一 大海の持様肩大海捻て仕方
一 ひしを面取ひしを釜ちつく薄の時茶
立方時茶様様如へ角を出遠
一 拭見の人小賞小新安沸相なるよ汐ら
能様茶小物様方へ立
一 香小炉(炉)図炉書もたの別焼物
一 茶風炉を種持出れ小炭薄物
一 貴人の相伴して小汁食小本
そうそうそうそう食酒下先人の
為也一献等茶を出茶を持様也
一 引茶用方へ
一 茶湯會之汁一鳳様赤白色
是是茶湯焼法茶貴人の前
して茶碗ひく茶様海時茶
方の様法之方へ方の方
名人
一 茶の會之御座に茶天目薄
茶法方小薄方へ座方

[illegible]

一天目も茶碗も唐人納戸表て別
物なるなり

一貴人などの出行ては新安
[illegible]紙を持也

一茶湯はよめは賜ってこそ
親類[illegible]茶[illegible]
指図し茶[illegible]
[illegible]汗出は同

一門さはりて見苦敷の[illegible]
一十月[illegible]菊茶湯[illegible]
菊の後[illegible]て一年の[illegible]
茶波[illegible]
一家小茶[illegible]
[illegible]
[illegible]
一時小呼入[illegible]
一菊月の會[illegible]

一　茶湯はたゝ人の茶事なれハ客席ハ湯殿
一　給仕の法ハ柄杓ハ下ハ二重にして貴人ハ平
柄杓ハ蓋ハ下ハ二重にして貴人ハ平
一　沖茶ハ我茶ハ客ハ人ハ客ハ客ハ
一　ちゃ也ハ二礼ハ一礼にてのむ
一　稱ハ客ハ客ハ心易ハ客の人ハ
亦と客ハ客ハ客ハ
一　客ハ客ハ柄杓ハ水滴ハ客ハ
又ハ客ハ客ハ客ハ
一　朋友ハ客ハ客ハ

一　菓子ハ客ハ客の菓子ハ自然懐中ハ
一　屠蘇ハ交りハ客ハ着いハ俺ハ會
よ〳〵屠人ハ沸相ハ世法講よ〳〵
一　九ハ客ハ第ハ客ハ第ハ
一　夏ハ客ハ柄杓ハ勝ハ
一　沖茶一服ハ客ハ客ハ客持の云茶
一　なり必ハ上ハ別織ハ織〳〵
一　朋日ハ客ハ第ハ湯ハ
一　ハ第ハ客ハ光ハ
一　柄杓ハ客ハ柄杓の柄杓ハ切ハ

うるくて結こと成ばこ屏風かやうの紙などもりこくあるべよ

一 真の弟子入門時第一番に申聞すべき事

是は師匠の弟子の時おのれ師匠と云

又一説に云ふ門下の弟子を師と云

一 妻戸に先道あけて入べし

一 門にて家一礼して入也

一 履ぬぐこと中指にて履を結ぶこと

一 弟子に師匠あるべ是は師匠と成べ

下に家内の者に師匠の名を呼べ

一 朱子曰飯匙箸より食べ

一 左膳に置べ右膳に置べ

一 雑煮は椀を持上て食べ

一 公方様に申上る時は湯殿

一 参内の出わかを参内して出べ

一 僧俗交会に八九概反概別して貴賤

一 校の折紙に歌の下の字を二寸下てかく

一 紙端は大切に成形折紙

一 袴二つ折ハ右ぬ上ものせ

一 半屏風の図三尺八寸

一　印題之双紙　印題長枕の中間今也

一　廊之方今いとゝば自家先へ書置へ[illegible]

一　座の内上座に具之　書軸掛物紙箱附硯

筆架墨台筆洗筆掛墨[illegible]

之方へ硯台出之　硯台[illegible]

一　座の内下の具小袋第八天目袋　[illegible]

第碗台

一　座の中央の具大袋　香炉　香盤

香合　[illegible]

一　貴人の出之時次の間用意硯箱紙

拵之物　[illegible]

一　[illegible]

一　天目台時の基掛物

[illegible]

一　[illegible]初座　[illegible]

第後有之別

一　[illegible]相伴の織物矢念仕合

[illegible]

一　上巳之ハ小袖之[illegible]

八朝惟　九朝給　[illegible]より給端午帷子

紫已以上公家仕付と

一　茶會帰人之今日の出板神田之拍神の
出方お庶民御覧御用にて拍子の流
別世間所具沈人も心を決す
一　胡會茶は却汁と可造年久會之法
小漬と海道
一　名茶沢は茶屋としよ
一　青〜丸切之清子立て春盛〜
一　天目数池滴ヨロヘン建盞ヒカヅキ黄
天目点天目漆ヒ天目青磁茶碗
白磁茶碗鼎盞鳥盞カラチ

一　ラ鑼茶碗陶器光沢人形の深皆光
一　ムラ絵の数剔紅堆朱蒔絵金原桂樹
二重ムラ出ヒ松皮紅葉蒔絵桂
樹ばんせい
一　諸具に大の文字小文字つくい所者
やよりたる石時海道
一　茶湯庭炭之ハ彼初之ハ陶器
一　月ムラハ茶盞ハ
客ヲ今歌月ハ
一　茶湯ハ客謝礼ヲ忠言ムラ

御成順之

一 菓湯一年中ハ毎日一度
主人の為ハ正月ハ
一 客ハ主人へ礼ハ中酒ハ茶飯ハ汁
ハ肴ハ吸物ハ焼物ハ
礼ハ
一 客への使ハ一度ハ出あれと
二度ハ出ハ
客ハ表書ハ岩夢
一 囲炉裏の時ハ長板ハ

一 厳寒中赤座に
厳寒の時ハ
袋ハ綿ハ服ハ
一 暑ハ日表ハ
一 功者ハ御茶
ハ
持て出ハ
ハ水滴
一 見紅茶見月の
一 食後の菓子ハ

一 [illegible]菓子を出すに紙を敷き[illegible]
[illegible]廉[illegible]香炉合薬[illegible]して菓子を
[illegible]廉へあげ[illegible]
[illegible]
[illegible]
一 [illegible]の大[illegible]小憲[illegible]の菓子を[illegible]
[illegible]初先[illegible]
一 貴人[illegible]
廉への道[illegible]用也
一 父の道具[illegible]

[illegible]
一 [illegible]菓子[illegible]
一 汁事[illegible]
[illegible]
一 貴人の御前[illegible]菓子[illegible]
[illegible]
一 家[illegible]珠菓子[illegible]
[illegible]
[illegible]珠一[illegible]
一 [illegible]

上ゝ中膳共ゝ見まゝ見ては
ゝ
一　客者或若年の人よゝ呼ゝ
もの〳〵用捨かゝ見ものゝ用捨錆も
大如客者よゝ少壮年人ゝ呼
ゝ錆もまゝ見ゝ仮ゝ見も奥ゝ
多ゝ少ゝ夫ゝ仙台ゝ夫也
一　盃の大成ゝ見ゝ庭ゝ書
ゝ入ゝ出ゝ
一　汁一菜ゝ時ゝ菓子二三種可

一　上戸ゝ下戸ゝ酒菓子夫ゝ可
一　菓ゝ盃ゝ仮ゝ抱神ゝ又庭あぐゝ
小ゝ抱ゝ引ゝ碗ゝ焼ゝ也
一　主人の抱神ゝ客庭ゝ上ゝ
菓ゝ出ゝ庭ゝ別の巻ゝ
調也
一　客庭ゝ諸具あぐゝ一膳也
一　一説ゝ客ゝ上ゝ具又ゝ出ゝ菓調
ゝ巻中ゝ出ゝ抱ゝ庭ゝ
ゝ菓ゝ又前ゝ持ゝ

面也一張宛の書紙毎月之始
こゝ江入へ出入中ハ[illegible]
か物屋迄しまい事ニ成ぶまたこと也

一茶湯茶て水滴持て入事